

45周年記念事業委員会

委員長名：川島 吉弘

副委員長名：渡邊 智治

委員名：木内 伊作、佐藤 忠之、田子 慎祐、長南 光紀、春木 磨碑露

1) 事業報告

(I) 45周年記念式典開催

- (a) 内 容：過去から学び未来へ繋げる事業の開催
- (b) 時 期：2009年2月12日（木）
- (c) 開催場所：鎌倉プリンスホテル バンケットホール
- (d) 参加者：正会員 35名、OB 45名、来賓 57名、来訪 JC 83名

(II) 周年記念事業の開催

- (a) 内 容：地域力活性化に寄与する事業の開催
- (b) 時 期：2009年8月22日（金）
- (c) 開催場所：鎌倉芸術館 小ホール
- (d) 参加者：正会員 36名、入会希望者 2名、OB 12名、来訪 JC 12名
一般・市民 417名

(III) 近隣地域と連携する事業の開催

- (a) 内 容：3LOM合同例会の実施
- (b) 時 期：2009年6月11日（木）
- (c) 開催場所：湘南国際村センター
- (d) 参加者：正会員 27名、入会希望者 1名、(社) 藤沢青年会議所 34名
(社) 逗子葉山青年会議所 9名

(IV) 記念誌の発行

- (a) 内 容：45周年記念誌の発行
- (b) 時 期：2009年1月～12月
- (c) 発行部数：500部

2) 委員会報告

本年度、45周年記念事業委員会では周年という特別な一年ということを噛み締め、その責任の重さを感じながら事業を行って参りました。

45周年記念式典は日頃からご指導、ご協力を賜っている皆様をお迎えし、日頃の感謝をお伝えすると共に、本年度から策定された新まちづくりテーマ「地域力あふれるまち かまくら」

～協働の先に見えるコミュニティエンパワーメント～のお披露目となる場になりました。当会議所の歩み、そしてこれからの当会議所の方向性を映像にまとめることにより、ご来場いただいた方へ十分に伝えることができました。

6月例会は（社）逗子葉山青年会議所の主管で3LOM合同例会を実施しました。我々メンバーはこれからの地域や経済を支える世代であると考え、(株)ノグチプランニング野口誠一氏を講師としてお迎えし講演会を開催致しました。講師ご自身の経験を踏まえての講演はメンバーにとって心に響く内容であったと確信しております。また、講演会後に開催しました交流会では盛り上がりを見せ、9月に開催された会員大会鎌倉大会に向けてさらに大きな一歩を踏み出せたと考えております。

周年事業を担当する委員会として最も大きな事業となったのが8月例会でした。地域の未来を担う子供達に夢や希望を持って成長してほしい、また家族、友達、地域との繋がりを大切にしてほしいという考えの基、講師としてお招きしたのが元プロ野球選手の桑田真澄氏でした。数々の苦難を乗り越え20年に及ぶ現役生活の陰で支えたもの、特に「表の努力」と「裏の努力」の話は来場された市民の方々にも十分伝わったり、帰路につく参加者の皆様からは「非常に良い講演会だった」と声を掛けていただいたことは、担当委員会としてとても嬉しく、この事業が成功したと自負しております。同時に当会議所の行う事業も十分にアピールできたと確信し、さらにこの例会をきっかけに新たに仲間となったメンバーがいたのも嬉しいことでした。

記念誌の発行については、内容を当会議所の過去の事業、特に2004年度以降の事業を中心にまとめ、併せて新まちづくりテーマについての説明も記載いたしました。この記念誌一冊あれば当会議所の事が分かる内容としましたので、是非資料としてもご利用いただければ嬉しく思います。

今この一年を振り返ると反省が多く、迷惑を掛けたことも多々ありました。しかし、委員会の枠を超え各事業に対して、メンバーの皆さんが支えていただいたことは感謝の言葉しかありません。このような中で、50名ものメンバーがいる中で当委員会から優秀JAYCEE賞を輩出できたことは大変嬉しく思っております。

最後になりますが、周年という特別な年にこの委員長職を任命していただきました田中理事長、いろいろな面でアドバイスをいただきました飯塚担当副理事長をはじめとする正副理事長のみなさま、各事業にご協力いただきましたメンバーの皆様、ご指導とご協力を賜りました全ての皆様に感謝を申し上げますと同時に、この周年という特別な経験を是非5年後の周年にも活かして参りたいと考えております。一年間ありがとうございました。